

落合かつひろ これまでの主な取り組み

平成23年〈2011年〉4月～令和4年〈2022年〉12月



No.08

未来に向けたまちづくり

◆ ツインシティ大神地区

- ・ 令和元年11月に物流倉庫が開業し、現在は6棟が稼働しています。
- ・ 令和4年4月、相模小学校が開校しました。
- ・ 令和5年春、イオンモールが開業する予定です。
- ・ 区画整理事業に係る費用は約219億円。
内訳は、組合が約139億円、国が約34億円、県が約15億円、市が約31億円です。
- ・ 事業完成時には、年間約10億円の市税収入を見込んでいます。

◆ ららぽーと、済生会病院などが天沼地区にオープン

- ・ 平成26年9月に都市計画決定・変更し、平成28年10月には「ららぽーと湘南平塚」が開業。平成29年7月には、済生会湘南平塚病院が開院するとともに、戸建て・マンションが建ち、計1千人の住宅街が誕生しました。

・ 新たなバス路線開設

「平塚駅～東海大学～東海大学前駅」を結ぶ路線が令和4年4月にスタートし、1日4便が運航しています。

また、「平塚駅～ツインシティ大神地区～本厚木駅」を結ぶ路線も令和5年春の開設に向け、検討を進めています。

市民の皆さんの安心・安全を第一に考え、取り組んできた成果を2月まで、毎週火曜日に紹介していきます。

発行：令和4年12月6日